

## 生き生きした街づくり

# いきいき

## 子安地域住民協議会広報紙

今年は記録的な暑さで、東京都では最高気温三十五度以上の猛暑日が二十二回、三十度以上の真夏日は九十回を観測しました。過去最多でした。

そんな中、子安市民センターまつりを、十月二十八日、二十九日と開催し、三千五百人の来場者がありました。今年もコロナ禍で活動を休止していた団体もあることを聞き及んでいました。そのため、不安がありましたが、地域の皆様のご協力により開催することができました。

日本の昔の祭りを遡ってみると、各地方都市などでは、祭りのために一年を過ごしたようです。祭りのため仕事をし、休暇を取り、みんな、祭りにのめり込んだ歴史があります。

祭りの背景と地盤が違いますが、子安住民協も、実行委員会を立ち上げ、約半年、準備を進めて参りました。

また、市民センター周辺の環境整備を実行委員会の皆様と春・秋の二回実施してきました。

地域の皆様のご支援、ご協力によりまして、本年度の子安市民センターまつりを開催できましたこと、心から感謝申し上げます。また、関係諸団体の皆様、有り難うございました。引き続き、お力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

発 行

子安地域住民協議会広報部

(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団

八王子市子安市民センター

八王子市子安町2-6-1

電話 042(646)1220

子安市民センターまつりを終えて

子安地域住民協議会

会長 奥野 総一



**子安市民センターまつり**

二日間で出演団体 十八団体。

出演者数 二百六十九名。

来場者数 二十八日 二千五百名。

二十九日 千名。

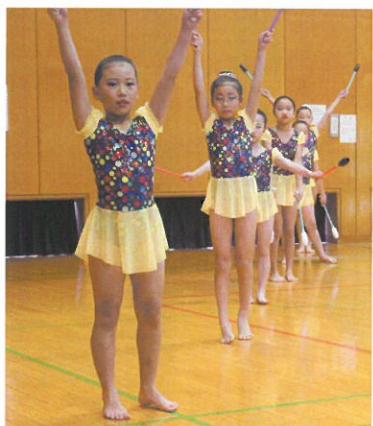
計 三千五百名。

市民センターまつりは、藤井保育園の園児、いずみの森義務教育学校の生徒の遊戯、吹奏楽部の演奏などで始まり、夜の民謡踊りの集いには、八十八名の参加があり、優雅で、盛大な祭りとなりました。

展示会場では、市長デザイン賞受賞作をはじめ、二百点以上の秀美な作品が展示。いずみの森義務教育学校より十七枚の運動会の応援旗、クラブ作品など、優れた作品が展出されました。

催しは、キッズコーナーなどの子ども向けイベント、フリーマーケット、あんしん相談センターによる健康指導などが賑わいをみせていました。さらに、キッチンカーを二台誘致し、テーブルコーナーを用意。憩いの場を兼ね、飲食していただきました。その周辺のコーナーには、福祉部の方に花壇を飾っていただき、華やいだ雰囲気になりました。







## ご寄稿

### 八王子市高齢者あんしん相談センター子安

センター長 中村 真理 様

その1・子安市民センターまつりに参加して

コロナ禍によりすっかり祭りから遠のいていた人も、今年こそは祭りに参加して大いに楽しみたいところでしょう。

ごく身近な祭りとして小規模ながら楽しめる市民センターまつりは、住民の住民による住民のための祭りです。様々な出し物、作品展などゆっくりではあります、住民の活躍の場を後押しする取り組みが復活しつつあるのを感じます。当センターからも「お気軽測定会」と称して、握力や柔軟性、バランスの体力測定と、栄養、認知症、運動の一形態としてノルディックウォーキングの紹介を清智会記念病院のリハ職の皆様、ノルディックウォーカーの先生と協力しながら出展させていただきました。

心と体は密接に結びついています。健康の秘訣を伺いながら、健康は一日にしてならず、を実感いたします。

その2・明日は我が身の老い支度

健康は1日にしてならず、と申し上げましたが、老い支度についても一考。私自身も例外でなく、祖父母の代に比べて兄弟は少なく、親戚同志の集まりも極端に減り、先細り感が否めません。家族や地域で支え合っているのも現実です。親が元気なうことは理想ですが、その力が弱まっているのも現実です。親が元気なうちに、と思っても本人から申し出がない限り切り出すことが難しい縁起でもない話。それでも、いつかは誰にでも訪れる「死」。どのように生きたいのか、何を大切にしたいのか、自分で意思を伝えることが難しくなったときに、誰かにゆだねることになるならば、今から周囲の人と話し合つておく必要があるのであらじませんか。



さんは優しくしてくれるかな?...それは自分次第なこともありますね。

それより、自分のパソコンやスマホのデータ、持ち物や預金など、断捨離しないとえらいことになってします。皆さん、一緒に老い支度講座やアドバンス・ケア・プランニングについて、学びませんか?